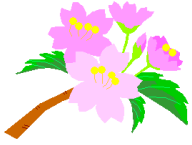




校訓「至誠」

# 母校 元小

学校だより  
令和7年4月  
川口市立元郷小学校  
児童数434名



## ～いのちを大切にする あいのある学校～

校長 根本 広徳

令和7年度の新たなスタートにあたり、目指す学校像を「いのちを大切にする あいのある学校～ふれあい、支えあい、学びあい、愛情あふれる元郷小～」としました。「いのちを大切にする」ということは、人が人として生きていくための大もとであります。まず、自分のいのちを大切にする。伸びよう伸びようとしているいのちを存分にのばして行ってほしいと願います。そして、自分のまわりの人や自然、物のいのちを大切にするすることで、争いごとではなく居心地のよい世界になることを願います。このような環境が、「自ら考え行動する子(主体性)」「自他を大切にする子(やさしさ)」を育むことになっていくと考えます。

4月3日(木)に新6年生が、教室やろう下の清掃、机や椅子の移動、入学式の準備などをしてくれました。もうすでに、「いのちを大切にする」を実践していたこととなります。ありがとう6年生。きっと、新1年生だけではなく、下級生のみなさんも、また、学校を訪れた多くの方々も、6年生の「いのちを大切にする」思いを感じ取ったことと思います。

さあ、令和7年度1学期の始まりです。どんなことが「いのちを大切にする」ことになり、「あいのある学校」につながっていくのか、子供たちを中心に全教職員一丸となって考え、取り組んで参ります。保護者や地域の皆様方のご協力を本年度もよろしくお願いいたします。